

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立中小企業人材開発センター	所管課	産業人材課
所在地	甲府市大津町2130-2	設置年月日 (改築年月日等)	平成23年4月1日
管理方式	指定管理者(山梨県職業能力開発協会、平成23年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県中小企業人材開発センター設置及び管理条例		
設置目的	労働者の職業能力の開発及び向上を促進するため、中小企業の事業主等の行う職業訓練を支援するとともに、技能検定試験を実施するための施設として、中小企業人材開発センターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	会議室(81㎡ 24人)、第1～6研修室(54㎡ 20～30人)、第7研修室(74㎡ 30～45人)、実習室(81㎡ 20人)、視聴覚室兼大研修室(192㎡ 96～120人)、多目的実習場(全面400㎡ 片面200㎡)		
主な業務内容	利用の承認に関する業務 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 その他、知事が必要と認める業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	(近隣施設)山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨
---------------------	--------------------------

3 利用状況

単位: 人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	職業訓練	4,276	3,109	2,100	
	技能検定	4,219	4,670	4,582	
	その他	44,753	41,777	45,044	
	利用者数合計	53,248	49,556	51,726	
	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000
	目標値設定の考え方及びその理由	過去3か年の実績を基に、景気動向や震災の影響等を考慮して目標を設定	過去3か年の実績を基に、景気動向や震災の影響等を考慮して目標を設定	過去3か年の実績を基に、景気動向や震災の影響等を考慮して目標を設定	前年度実績の15%増
	対24年度比	100.0%	93.1%	97.1%	112.7%
稼働率		43.6%	43.2%	43.9%	44.0%

#### 4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	7,421,535	7,715,000	8,291,780	8,024,000
	指定管理者委託料	13,029,000	14,232,000	14,232,000	13,977,000
	その他	357,602	350,000	359,429	350,000
	収入合計(A)	20,808,137	22,297,000	22,883,209	22,351,000
支 出	人件費	11,190,816	11,769,000	11,924,140	12,486,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	9,479,244	10,528,000	10,810,574	6,412,000
	うち外部委託費(B)	3,355,460	4,443,000	4,299,131	3,453,000
	支出合計(C)	20,670,060	22,297,000	22,734,714	22,351,000
収支差額(A-C)		138,077	0	148,495	0
外部委託比率(B÷C)		16.2%	19.9%	18.9%	15.4%
利用者一人当たりの経費		262.9	237.0	275.1	233.0

#### 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成26年4月～27年3月、実施方法：利用者へのアンケート、回答数：873人
-------	---

単位：%

調査項目	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満
施設のサービス提供	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%
施設の整備状況	94.0%	5.9%	0.0%	0.1%
職員の対応	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%
施設全般の満足度	94.5%	5.3%	0.2%	0.0%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋め込みコンセントが壊れている。</li> <li>・2階から雑音(物を動かす大きな音)が聞こえた。静かに作業をするよう注意して欲しかった。</li> <li>・利用料が他の施設(青少年会館、国際交流センター)に比べて高すぎる。</li> <li>・プロジェクターの映りが悪かった。(縦にスジが入る)</li> <li>・Wi-Fi環境が欲しい。</li> </ul>
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋め込みコンセントを補修した。</li> <li>・机や椅子等を移動する際は引きずらないよう、入室前に説明し、物音が気になる際には速やかに利用責任者へ改善して頂くようお願いしている。</li> <li>・スタンプカードやHPで予約状況の確認が出来るシステムなど、他の施設にはない付加価値の高いサービスを提供するよう努めている。</li> <li>・修理のサポート期間が終了していたため、新しくプロジェクターを購入。</li> <li>・検討し、導入済み。</li> </ul>

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	協定書で定められている「施設の維持に関する業務」に基づき、適正に業務を執行した。	協定書及び業務計画書に基づき、適正に実施されている。 引き続き、関係法令等を遵守し、安全で快適な施設管理に努めること。
運營業務	運営方針である、労働者の職業訓練を支援するとともに技能検定を実施するための施設として、不備がないよう業務を執行した。	業務報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。 引き続き、適正な実施に努めること。
自主事業	運営方針に沿って企画し、階層別訓練、OA機器操作、資格取得等33コースを実施し、491名が受講した。また、ものづくり講座では61名の参加があった。	事業計画書に基づき、適正に実施されている。 今後も利用者ニーズに即した事業の実施に努めること。
利用状況	利用者数は前年度と比べ増加したが、目標値の達成は出来なかった。利用者の目線に立った管理運営を行う事でリピーターを逃さず、新規獲得にも力を入れる。	積極的なPR活動やポイントカード制度の実施により、昨年度に比べ利用者が増加した。さらなる取り組みにより利用者の確保に努めること。
収支状況	利用料収入が計画を上回った。今年度は建築物点検が行われたため、外部委託費は増加した。引き続き節電や節水を心掛け、経費削減に努めるとともに、利用者を増やし、利用料収入の増加を図る。	「やまなしエネルギー環境マネジメントシステム」の共通実施計画の未実施項目を実施するなど、節電に努めること。
利用者満足度	利用者へのアンケートでは9割以上の方に満足頂けたという結果になった。前年度と比べ不満と答えた方が大幅に減少した。今後もアンケートの結果を基に、更なるサービス向上、満足度の向上に努めたい。	意見に対する対応が迅速であり、利用者から高評価を得ている。 今後も、利用者のニーズ把握に努め、さらなるサービスの向上に努めること。
運営目標の達成状況	利用者数は目標値に対して86.2%と及ばなかったが、前年度に比べ約2,000人増加、収入も計画を上回ることが出来たので、概ね運営目標を達成出来た。次年度も利用者数を増やし、稼働率を高めることで、目標値達成を目指す。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設管理、運營業務、自主事業等について、条例、協定及び事業計画等に基づき、概ね適正に履行した。 引き続き、利用者ニーズを把握し、サービスの向上に努めるとともに、更なる利用者増加及び稼働率向上に取り組むこと。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	リピーター確保のため、すでに実施しているポイントカード制度に加え、新たな優遇制度を検討し、利用者数の増加に向け取り組んでいる。更に、企業を訪問しPR活動を行い、新規利用者の拡大を図る。 アンケート結果から利用者の意見や要望等を把握し、可能な限り迅速に対応することで、満足度を高める。また自主事業にも力を入れ、利用者数及び稼働率の目標値達成を目指す。	

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

